



Volvo Car Japan

Press Release

2020年3月6日

ボルボ・カーズ、ゲント工場にバッテリー組立ラインを新設

本プレスリリースは、3月5日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは本日、ベルギーのゲント工場に新たなバッテリー組立ラインを新設しました。ゲント工場では、ボルボ初の電気自動車「XC40 Recharge P8」の生産が年内に開始される予定です。



今回の組立ライン新設は、ボルボ・カーズが意欲的に取り組む電動化戦略と気候変動対策に向けた直近の具体的な施策です。ボルボ・カーズは、「2040年までにクライメイトニュートラルな企業になる」ことを目標としており、その足がかりとして、2025年までに車両1台あたりのライフサイクルのCO2排出量を2018年比で40%削減することを目指しています。

ボルボ・カーズは、2025年までに全世界における販売台数の50%を電気自動車、残りをハイブリッド車とすることを目指しており、その実現に向けて今後5年にわたり毎年、電気自動車を発表する予定です。「リチャージ (Recharge)」は、電気自動車またはプラグイン・ハイブリッド・パワートレインを搭載するすべての充電可能なボルボ車を表す総称となります。

「ゲント工場で働く皆さんとともにこの記念すべき日を祝うことができ、嬉しく思います。」グローバル生産管理部門の責任者であるゲルト・ブリュイネールはこう続けます。「ゲント工場は当社初のバッテリー組立ラインを持つ工場として、電動化に向けた生産ネットワークを今後整備していくにあたり、先駆的な役割を果たします。」

今後数年にわたり、バッテリーの組立は全ラインナップの電動化を進める中で、ボルボ・カーズの世界全体での生産活動における重要な要素となります。ゲント工場は、プロセスの最適化や効率化に関する重要な知見を他の生産拠点にも展開していきます。

ボルボ・カーズは今年、米サウスカロライナ州チャールストン郊外にある工場にバッテリー組立ラインを建設する計画を発表しました。同組立ラインの建設は、今年の秋に開始される予定です。

またボルボ・カーズは、ボルボが運営する中国浙江省にある路橋区の工場でも電気自動車の生産を開始する予定です。路橋工場では現在、コンパクト・モジュラー・アーキテクチャー(CMA)をベースとしたボルボ車の他、同様のプラットフォームを採用したポールスターや LYNK & CO といった姉妹ブランドの車両が生産されています。

ボルボ・カーズは昨年、バッテリーメーカーとして世界を牽引する中国の CATL および韓国の LG 化学と長期供給契約を締結しました。この契約により、「XC40 Recharge P8」をはじめとするボルボおよびポールスターの次世代モデルに用いられるバッテリーの供給が今後 10 年間にわたり確保されます。

ゲント工場は、ボルボ・カーズが欧州に持つ 2 つの組立工場のうちの 1 つであり、1965 年に稼働を開始しました。現在、およそ 6,500 名の従業員が働いています。

「XC40 Recharge P8」は、完全な電気自動車としてのボルボ車ラインナップ第 1 弾となります。同モデルは、ボルボ初の電気自動車であるとともに、グーグル・テクノロジーを組み込んだアンドロイドベースの全く新しいインフォテインメント・システムがボルボ車として初めて搭載されるモデルでもあります。

「XC40 Recharge P8」は、ボルボ・カーズにとって、初の栄冠となる欧州カー・オブ・ザ・イヤーの受賞を果たした人気モデル XC40 の完全電気自動車です。「XC40 Recharge P8」には、ジーリー・グループにおいて共同開発した先進的なモジュラー式プラットフォームである CMA が採用されます。

2019年のボルボ・カーズ(ボルボ・カー・グループ)の実績

ボルボ・カーズは2019年度、営業利益143億SEK(スウェーデン・クローナ)(前年:142億SEK)を記録。同年度収益は、2,741億SEK(前年:2,527億SEK)に及びました。2019年通期の世界販売台数は、前年増9.8%となる過去最高の705,452台(前年:642,253台)を達成。近年の財務・業務体制再編の成果と今後の成長を裏付ける結果となりました。

ボルボ・カーズ(ボルボ・カー・グループ) 会社概要

1927年創業。2019年に100カ国で705,452台を売り上げた、世界的な知名度と評価を誇る高級自動車ブランドの一つです。

ボルボ・カーズの2019年の年間平均正社員数は41,500人でした。本社、製品開発部門、マーケティング・総務部門の主な所在地はスウェーデンのイエテボリで、アジア太平洋地域本社は中国・上海にあります。イエテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ州(米国)、成都および大慶(中国)が主な生産拠点で、そのほかシェブデ(スウェーデン)と張家口(中国)にエンジン部品生産拠点が、オルフトローム(スウェーデン)に車体部品工場があります。

ボルボ・カーズは、新企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。新企業目標は、今後5年間での電気自動車の世界販売台数50%の達成や、収益の半分をコンシューマービジネスで生み出すことなど、当社の多くの戦略にも反映されています。当社は2040年までにクライメイトニュートラルを実現することを目標に、二酸化炭素排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問い合わせ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報部

03-5404-8611(代表) Email : vcjpr@volvocars.com